

武蔵分教室(病弱教育部門)



センター病院内分教室部

病院 訪問部

小平市小川東町に位置する 国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター 病院内に設置されています。 小平市小川西町に位置する 都立小平特別支援学校にあ ります。



東京都の病弱教育拠点校の一つです。







武蔵分教室沿革

● 昭和54(1979)年

国立武蔵療養所(現センター病院)内に 都立小平特別支援学校武蔵分教室を設置

- 平成6(1994)年院内高等部設置
- 平成29(2017)年武蔵分教室は病弱教育部門に再編。 病院訪問学級を設置
- 令和7(2025)年【46年目】





武蔵分教室(病弱教育部門)



センター病院内分教室部

病院 訪問部

長期在籍学級

国立精神・神経医療研究センター病院に障害児入所支援の利用または委託措置により入院中の児童・生徒(重症心身障害児または肢体不自由児)のための学級

短期在籍学級

国立精神・神経医療研究センター病院に治療 や検査等を目的とした 入院または短期入所を 利用中の児童・生徒の ための学級

病院訪問学級

治療や検査のために 多摩北部地域の病院に 入院している児童・生 徒のための学級

センター病院内分教室部



長期在籍学級

短期在籍学級

センター病院内分教室部

アクセス

センター病院内分教室部

(武蔵分教室)

〒187-8551 東京都小平市小川東町4-1-1 国立精神・神経医療研究センター 内 Tel 042-344-4537

> 西武拝島線 西武多摩湖線 萩山駅徒歩7分



センター病院内分教室部長期在籍学級

対象

国立精神・神経医療研究センター病院に障害児 入所支援の利用または委託措置により入院中の児 童・生徒(重症心身障害児または肢体不自由児)

※同院は児童福祉法で規定されている指定発達支援 医療機関です。

学習場所

武蔵分教室への登校またはベッドサイド学習

教育課程

・ 自立活動を主とする教育課程 4名

自立活動を主とする教育課程 小学部時間割 例

		月	火	水	木	金
	1		日常生	生活の指導/自立活	動	
9:00 ~ 11:35	2	音楽	国語	国語	算数	国語
	3			自立活動		
			昼食	休息		
	4	自立活動				自立活動 / 日常生活の指導
13:00 ~ 15:35	5	生活単元学習	自立活動 / 日常生活の指導	図画工作	体育	
	6	自立活動 / 日常生活の指導		自立活動/日	常活消	

センター病院内分教室部短期在籍学級

対象

国立精神・神経医療研究センター病院に治療や検査等を目的とした入院 または 短期入所を利用中の児童・生徒

・転籍(転校): 2週間以上、指導期間がある場合→原則として、転籍(転校)する

教育課程

学年や教育課程に合わせて作成

転籍の時間割 <例1>

中学部2年生 知的障害を併せ有する 生徒の教育課程

手術や検査等を目的とした 入院のため、授業中にPT・ OT・ST等のリハビリや検 査が入ります。 その場合は、リハビリや検 査が優先となります。

		月	火	水	木	金
	_		E	日常生活の指導	首	
	1			自立活動		
9:00 ~ 11:40	2	美術	自立活動	職業・家庭	数学	音楽
	3	国語	国語	総合的な学 習の 時間	国語	国語
			昼食 休息			
		No. AV			生活単元学	自立活動
	4	数学	外国語	数学	習	日常生活の 指導
13:00		生活単元	自立活動	ルナロルンエリ	総合的な学	<i></i>
15:40	5	学習	日常生活の 指導	特別活動	習 の時間	自立活動
		自立活動		自立活動	自立活動	
	6	日常生活の 指導		日常生活の 指導	日常生活の 指導	



病院訪問学級



アクセス

病院訪問部

(小平特別支援学校本校)

〒187-0035

東京都小平市小川西町2-33-1 Tel 042-342-1671

> 西武拝島線 西武国分寺線 小川駅徒歩7分



多摩あおば病院

青梅市

国立村山医療センター

都立神経病院

都立小児総合医療センター

杏林大学医学部付属病院

神原記念病院

立川病院

慈恵会医科大学附属第三病院

国立災害医療センター

多摩北部医療センター

武蔵野陽和会病院

病院訪問担当地域



授業について

【授業時間】

標準:45分を1コマとし、週8コマの訪問(90分×4回)

午前は10:20~11:50

午後は13:30~15:00または14:00~15:30

【授業場所】

ベッドサイド、プレイルーム、面談室、学習室など

【特徴】

病弱教育支援員による学習の充実

遠隔会議システム・ 遠隔分身ロボットなど ICT機器を活用した 授業や交流活動

行事・外部講師 学習活動の 広がり



訪問授業を受けるまでの流れ



*私立の学校に在籍している場合は、在籍校と相談してから手続きに入ります。

■高校生の場合■(編入学の手続き)

在籍している高等学校とよく相談をしてから手続きに入ります。

病院訪問部の教育相談について

入院中は分教室に学籍を移して訪問授業を行うことが原則ですが…

- ●事情により転籍ができない場合
- ●手続きに時間がかかる場合



教育相談として短時間の学習支援 を行える場合があります。

他の授業の前後

遠隔通信で

ご相談ください!

	(ふりがな) 児童・生徒氏名		W84630-160	男	・女	す。 前日 前日
保護金	生年月日	(平成)	年	A	日生 (áš)
	在路校名	立		9	校(小・中・高)) 年
	担任名					
保護者記入個	確認事項 で7条のよ、口機にチェックを お願いします	□ 病院が問髪当年を行うことを引		や前側関係部	帯と学習支援に必り	以 な情報交換
	事由	□ 学器を移すこと (理由 □ その体	こだでき なし	10		
	主な病名・入院目的					
担当医肥入	配慮すべき事項 (フレルギー対応や行動型 での注意事項など)					
担当医配入棚	(アレルギー対応や行動数	,	¥	Я	日瀬まで	

* 入院していても授業を受けることができます *

- ①病院内の分教室や院内学級で。
- ②病院に分教室や院内学級がなくても訪問授業で。
- ③在籍している学校と遠隔通信授業で。

(学校に相談してみましょう。)

*①②の場合、入院中だけ分教室や院内学級・訪問学級のある学校に籍を移します。

困ったことがあったら 武蔵分教室に ご相談ください。 東京都立小平特別支援学校武蔵分教室 〒187-0035東京都小川市小川東町4-1-1 _{国立研究開発法人}国立精神・神経医療研究センター内 **②**042-344-4537 副校長

